

## 平成30年度 (一社) 群馬県建設業協会との意見交換会 回答趣旨

項 目	回 答 趣 旨
1. 受注者側から見た週休2日制と視える化工程について	<p>国土交通省では、入札公告段階における取組として、適切な工期の設定や工事工程表の開示（試行）を進めているところであり、特記仕様書に準備・後片付け期間、不稼働日のほか工期に影響のある条件を明示することや、工期設定支援システムの活用を図っております。</p> <p>また、関東地方整備局独自の取組として、週休2日制確保モデル工事において、工程表に工期設定の根拠とした工事に必要な関係機関との調整状況等の諸条件を記載し、見積参考資料として参考開示（工事工程表の開示試行）する取組を進めており、さらに平成30年度から、発注者が想定するパーティ数や関連工事の進捗状況についても工程表に記載し参考開示することとしております。</p> <p>施工段階における取組として、工程調整会議等において、工事着手前（準備期間内）には工事工程のクリティカルパスと関連する未解決課題の処理対応者及び処理期限等（誰がいつまでに処理し、どの作業と関連するのか）を共有することとしており、施工中には課題の処理状況や施工進捗等の共有することとしております。</p> <p>群馬県の取組も参考にしながら、工事工程の共有に向け、検討をして参ります。</p>
2. 技術者のスキルアップ研修の推進について	<p>貴協会のICT技術の普及と人材の育成に向けた先進的な取組に、敬意を表します。</p> <p>生産性の向上には、新技術やICT建機等を活用していくことが有効であり、受発注者が、これらの知識や技術等を習得し、継続してスキルアップを図っていくことが重要と考えております。</p> <p>関東地方整備局では、ICT施工技術に関わる人材育成を目的として、施工者の皆様向けに、3次元測量やデータ処理に関する講習会を行っており、平成30年度は、講習カリキュラムの見直しを図るとともに、実施回数も増やすこととしています。</p> <p>関東地方整備局としても、技術力の定着に向け、フォローアップが必要であると考えており、今後、フォローアップ研修など研修・講習会等の充実に向け検討を進めて参りたいと考えています。</p> <p>また、リカレント教育については、昨年末に閣議決定された「新しい経済政策パッケージ」の中で、『人づくり革命』の有効な手段の一つとして示されているように、近年特に認知されてきていますが、建設業においても、中小・中堅建設企業等が生産性向上を図る上で、技能の効果的・継続的な学び直しや訓練等が重要と考えております。</p> <p>そうした観点から、国土交通省では、平成29年度補正予算の事業として、モデル性の高いリカレント教育の取組を支援する目的で案件募集を行い、貴協会からも応募いただき、今回のご要望でもご紹介いただきました「ICT土工研修」も支援対象として選定させていただいたところです。</p> <p>また、リカレント教育の一環として、多様な技能・技術を効率よく学んでいただける研修ツールとなる「建設技能トレーニングプログラム」を作成し、5月17日に公表しています。職種ごとの教材が、スマートフォンやPC等で時間・場所を選ばずに無料で利用できるプログラムですので、リカレント教育を行われる際には、是非、このツールの活用についてもご検討下さい。</p> <p>なお、技能実習を行った場合の経費助成については、厚生労働省による「建設労働者確保育成助成金」がありますが、今年度より、対象者が35歳未満の若者であるときや女性である場合に、助成率を引き上げる等の見直しが行われておりますので、こうした制度の活用についてもご検討いただければと思います。</p> <p>引き続き、生産性向上や技術・技能の底上げに向けた取組を支援して参ります。</p>
3. ICT活用施工の定着・推進に係るデルタモデルについて	<p>生産性の向上、深化に向け、ご尽力いただきありがとうございます。</p> <p>現在、利用できる可能性がある補助金制度は、経済産業省や中小企業庁等の所管のものとなっており、国土交通省所管の補助金制度はありませんが、関東地方整備局では、ICT施工技術に取り組む意欲のある施工者の方からも補助金制度の情報提供の要望があり、ICT施工の普及促進の手段の一つとして、情報提供に取り組んでいるところです。本省や他地方整備局からの情報を収集し、各建設業協会に情報発信しております。</p> <p>しかし、ご指摘のような課題があることも、承知しており、いただいたご意見・課題につきましては、所轄官庁等への要望と助成金の構築についても本省に伝えるとともに、ICT施工に利用可能と見込まれる補助金・税制優遇措置・低金利融資等について情報を集め、お知らせしたいと考えております。</p>